



2023年2・3月

No. 97

発行：オアシス  
編集委員会  
連絡先：多田義幸  
TEL  
090-9121-0602

# 引き上げよう最低賃金

近年、非正規雇用で働く方が増加するのに伴い、主たる生計を担う方で最低賃金で働く方が増加しています。そのため、最低賃金を改善させていくことが重要ですが、日立ジョンソンコントロールズの企業内最低賃金はどうなっているのでしょうか。

## 15歳で十六万二千七百円

日立ジョンソンコントロールズの最低賃金は、40歳までは、年齢ごとに決められています。その中で一番最低額は、15歳で16万ちよつとの額になります。また、この金額は、25歳で18万4500円となります。この金額は、時間給に換算すると千円をやつと超える金額になります。果たして、この金額で生活は可能なのでしょうかか？。つまり、生活を営むのに必要な金額（生計費）を満足しているといえるのでしょうか。

## 静岡県の最低生計費

静岡県の最低生計費については、2010年と2015年に静岡県労働組合評議会にて調査が行われています。この調査は、ぎりぎりの生活や最貧の実態を調べるものではなく、まともな生活（最低限度の文化的生計費）を金額に換算したものです。

調査に参加した人の7割以上の人が持っている物を積算の対象とします。また、その価格は実際に調査を行い、基本的には最低価格、ただし外出品目については標準価格で算出しています。つまり、その地域で大抵の人が必要なこととしてやっていること、持っている物を総合し、必要な生計費として試算したものに

なります。その結果は25歳单身男性で、税込み月額24万6659円（2015年調査）となります。この結果より、例えば単身であっても、日立ジョンソンコントロールズの最低賃金では、生活できないことが分かります。

## 最低賃金アップを

### 実現させることのメリット

一方で、この間、成果主義の導入や、非正規雇用の増加によって、実質賃金の低下が続いてきました。また、春闘の賃金交渉においても、成果や職位によって、賃上げ額が決められる状況が続いています。その結果として、常々、個々の賃金格差が拡がる状況が続いています。

最低賃金をアップさせることは、これまでに続いている、賃金格差の底上げを図り、個人個人の賃金ではなく、全体で賃上げを図ることを目指す一歩になります。また、そうすることが、労働組合の役割の一つである、連帯して職場の課題改善に取り組むことにつながっていくのではないのでしょうか。

## いくらに引き上げればいいのか

それでは、いくらに最低賃金を上げていけば良いのでしょうか。当面の要求として、全国労働組合総連合（全労連）では、時間給1500円を要求しています。時間給1500円であれば、月給換算で約24万円となり、最低生計費を満足する結果となります。最低賃金をアップさせることで、最低生計費を満足させることが、求められています。